

くらしの中のねずみと虫

一般家庭向け

駆除方法教えまめ



クマネズミの被害が増加しています

近年、都市部ではクマネズミの被害が増加しています。クマネズミは警戒心が強く、学習能力も高いので、ワナにはなかなか掛かりません。

しかも、毒エサによる方法では、駆除が難しいネズミです。

ねずみは、家やお店の建物の構造や状況にあわせて生息していますので、ねずみの行動を調べ、パンフレットを参考に習性を知って根気よく駆除予防をしましょう。駆除が思うように進まない場合は保健所等にご相談ください。

豊島区池袋保健所生活衛生課

駆除と予防

【駆除・予防の3つの基本】

- ①ねずみに食べ物を与えない。
- ②ねずみに巣の材料や巣の場所を与えない。
- ③ねずみの生活路を断つ(侵入するすき間や穴をふさぐ)。

★3つの基本を進めながら、粘着板やカゴなどで駆除に取り組みましょう。

1. 粘着板(粘着シート)やカゴなどでねずみを駆除する。

(1). 家庭での粘着板の使い方・配置場所例

粘着板(粘着シート)はできるだけたくさん配置しましょう。飛び越すこともあるので、多めに並べて置きましょう。(粘着板とは、厚紙等に固まらない粘着剤が塗られたもの)

- 出入りするすき間等にピッタリ寄せて置く。
- ねずみが飛び下りる場所や飛び移る場所に置く。
例：冷蔵庫の上・流し台・棚の上など。
- ねずみの通り道に置く(冷蔵庫脇・台所周りなど)。
- 壁際やコーナーなどの隅に置く。
- 糞あるところに置く(冷蔵庫の上・台所周り等の糞の確認)。
- ページ8に出てくるラットサインの周辺に置く。



【ポイント】

※粘着板は雰囲気を変えられないで置きましょう。周りのものをすべて片付けて粘着板だけを置くのは不自然です。ねずみが警戒します。

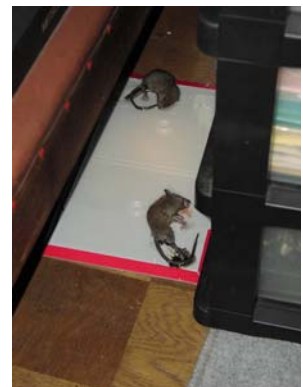
※ねずみが捕れたらできるだけ早く片付けましょう(ほかのねずみが警戒します)。



コの字型に曲げて置く



すき間出入りに置く



通り道に置く

Q. すき間に粘着板を置きたいのですが、せまくて置けないのですが・・・

A. 粘着板をコの字型に曲げるなどの工夫をしましょう。

粘着板をコの字型やL字型に曲げて差し込む方法があります(写真)。

折り曲げ用の切れ目が入ってない粘着板の場合は、粘着板の裏側に浅く切れ目(カッターナイフ等で)を入れると曲げやすくなります。手を切らないよう注意してください。

Q. 粘着板に食べ物を置いても、なかなか捕れないのですが・・・

A. 粘着板に食べ物や毒エサは置かないほうがよいでしょう。

粘着板の中に食べ物や毒エサを置くと、捕れる確率が下がります。

食べ物などを粘着板の中に置くと、何があるのか確認するために、走り抜けようとするねずみが手前で止まってしまいます。粘着板に気づいてしまうと捕れなくなります。

また、粘着板やその周辺に忌避スプレー(ねずみが嫌うハッカ臭等)をかけないでください。ねずみが来なければ粘着板にかかりません。気持ちは判りますが矛盾します。

(2). ねずみより先に自分が粘着板にくっ付いた???

間違って自分が粘着板にくっ付いてしまったら、サラダ油を手にとっぴりつけて、手で粘着剤をそぎ落とすようにして、できるだけ取り除きます。その後、ぬるま湯と石鹼で手や靴下等をよく洗います。靴下などで多少ベタベタが残るようでしたらベビーパウダーなどをつけましょう。ペットの場合は、小麦粉などをかけた後に行った方がよい場合があります。

(3). カゴなどの使い方

ドブネズミはよく捕れます。カゴの配置場所は、ねずみが出るところ(通り道)や糞のあるところ、又はその近くに置きます。カゴ周辺の環境は変えないようにしましょう。

4～5日は位置を変えないこと。カゴの仕掛けに付けるエサは、ねずみに食べられた物(食べている物)と同じ物が一番よいでしょう。カゴに使うエサ以外は片付けましょう。食べる物が判らない場合は、サツマイモ・てんぷら・パン類、お菓子等を使ってみてください。エサの大きさは親指くらいがよいでしょう。仕掛けに生のエサを使う場合は、エサはつねに新鮮な状態にします(同じエサで新しいのを取り換える)。生エサの付けっぱなしはだめです。

Q. 捕獲用のカゴを置いても捕れないのですが・・・

A. カゴがない状態でエサを置きましょう。

カゴがない状態でエサを置いてエサを食べるかどうかが調べます。この状態で食べなければカゴに仕掛けてもかかりません。食べるものを使いましょう。

(4). 毒エサの使い方

【毒エサを使う場合の注意】

使う季節や場所を選びましょう。暖かい季節や暖かい厨房(特に飲食店)はさけましょう。死んだねずみを取り除かないと腐敗したり、ウジやハエが発生します。

なお、毒エサのそばに忌避剤(ねずみが嫌うハッカ臭等)を一緒に置いたり、噴きかけたりしないでください。食べなくなります。また、毒エサはバラ撒かないようにしましょう。

浅目の缶のふたに入れて置いたり、ティッシュに包んで置きましょう。

※注意：毒エサが効きにくいねずみがあります(毒エサを食べても死なない)。

Q. 毒エサを食べないのですが・・・

A. 毒エサを工夫しましょう。

基本的に毒エサは好んで食べてくれません。毒エサはねずみの好むもので味付けしましょう。たとえば、ドレッシングやマヨネーズを少しかけ、そこに砂糖などをまぶして附着させたりします。ねずみが食べたくなるように調理することです。

ただし、子どもや高齢者・ペット等が間違って食べないように注意してください。

2. ねずみはどこから侵入するの？

(1). こんなところが侵入口(室内侵入口例)

・ エアコンパイプ周り



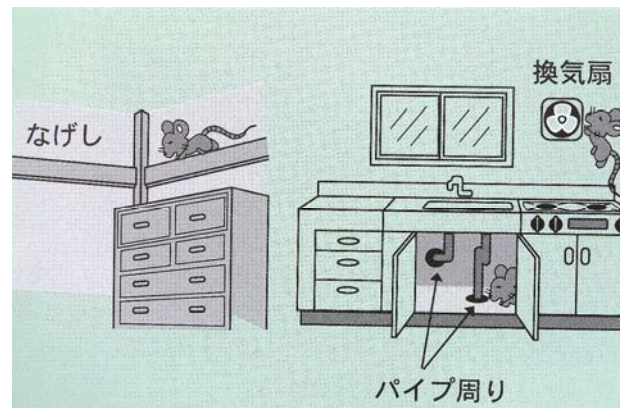
・ なげし裏



・ 換気扇



・ 台所のパイプ周り(ガス・水道・排水)



【すき間は1センチが目安・指のすき間があれば、ねずみは侵入できる】

- ・ 窓周り(ピッタリ閉まりますか)
- ・ 流し台周りのすき間(壁との流しの間が1センチ以上はなれていませんか?)
- ・ 玄関あがりかまち下(床下に続いていませんか?)
- ・ お風呂ガス釜排気周りのすき間
- ・ ドア下などのすき間や水抜き穴
- ・ 電気ブレーカー周り
- ・ 天井板ずれ(押入れ上部) など

(2). こんなところが侵入路(外からの侵入口例)

・ 床下通気口

(格子が無い・壊れている・格子のすきまが広い)

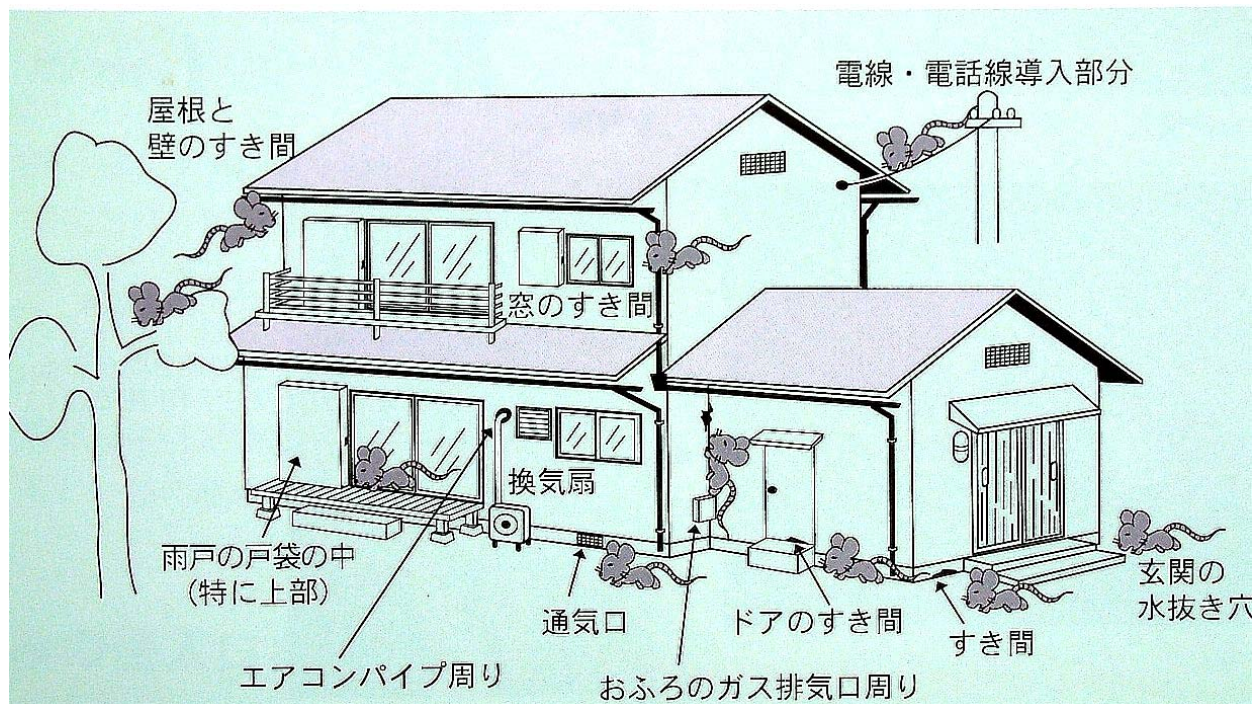


・ 雨戸の戸袋の中のすきま



- 【その他の侵入口】
- ・ 基礎(土台)すき間
 - ・ 風呂ガス排気口周り
 - ・ 増築接合部
 - ・ ドア下などの隙間
 - ・ 屋根と壁のすき間
 - ・ シャッター上部・下 など

※各家の構造や人の暮らし方がちがいます。ねずみを観察して探しましょう。



3. ねずみの侵入口（すき間・穴）を金網や金だわしなどでふさぐ

ねずみが侵入するすき間や穴をふさぎます。ねずみの生活路を断つことが予防や駆除につながります。大きなねずみでも親指ほどのすき間があれば侵入も可能です。約1～1.5 釐のすき間を目安に侵入口を探しましょう。疑わしいすき間は、狭くても迷わずふさぎましょう。ふさげないところは金網を張りましょう。

(1). すき間や穴のふさぎ方例

【ふさぐ材料とふさぎ方例】

- ・さびない金だわし(台所で使用する物)・亀甲金網
- ・厚手の板・ふさぎ用専用粘土・パテ・モルタル
- ・セメントなどを利用する
- ・パイプ周り等の小さなすき間は、台所用のさびない金だわしをぎゅうぎゅうに詰める。
- ・換気扇や床下通気口は、網目1釐以下の金網を取り付ける。
- ・なげし裏のすき間は、角材等をはめ込むか金網を折りたたんで差し込む、またはモルタルなどで埋める。
- ・あがりかまちの下等は、厚手の板などでふさぐ。
- ・ドア下やシャッターのすき間は、板や金属板を貼る。
- ・流し台と壁とのすき間は金網を折りたたんで差し込むか、板などを貼る。

【ふさぐ材料として不適なもの】

- ・ダンボール・新聞紙・ガムテープ
- 一時的に出なくなることもありますが、予防にはなりません。また、巣の材料にされることがあります。



大切なこと ねずみに食べ物を与えない

食べ物が常に食べられている状態は、ねずみを飼っているのと変わりません。食べ物がなければ、ねずみは生きてはいけないのですから

ねずみはエサが豊富だと子どもをたくさん産みます。できる限り片付けましょう。

- ・食べ物を台所やテーブルの上などに出しっぱなしにしない。
- ・犬や猫などのペットの食べ残しに注意する。ペットに限らず食べ残しは片付ける。
- ・仏壇等のお供え物の食べ物は、ねずみが出る前に片付ける。
- ・流しの三角コーナーなどの生ゴミにも注意する。
- ・生ゴミは必ずふたつきの容器に入れる。

※食事に使った食器は、当日に洗浄しましょう。

※花や観葉植物(葉・新芽・球根・油粕)等が食べられていないか確認しましょう。



大切なこと ねずみに巣の材料や巣の場所を与えない

ねずみに住みかを提供しないよう、できる限り片付けて物陰を少なくしましょう。

- ・室内や家周りを整理整頓する。押入れの奥や物置など、普段あまり出し入れしない所は、年に数回は整理整頓清掃する。
- ・室内、家周りに荷物などを積み上げない(物陰を少なくする)。
- ・巣の材料にされやすいポリ袋・紙・布等は一箇所にまとめて、ねずみに取られないよう管理する。

※家庭では、ダンボール箱に入れての保管はできるだけ少なくしましょう。中が見えないので、知らない間にねずみの巣になっていることがあります。ダンボールが積みあがった状態で月日が経ち、年齢等の関係でダンボールを簡単に動かしたり、整頓できない状態で、ねずみが生息すると駆除が難しくなります。衣類・物品・薬は、透明なふた付きケースで保管しましょう。

相手を知ろう

ねずみの習性を知って駆除予防に役立てる

お金や労力をかけた割には駆除がなかなか進まない方、いませんか？

ねずみは知恵のある動物です。相手の習性を知って駆除を進めることが大切です。

(1). 都内の住居やお店などにいるねずみは、家ねずみと言います

【家ねずみ】と【野ねずみ】

家ねずみとは、人が生活する建物やその周辺に住んで、食べ物や巣の材料などを人の生活から調達しています。家ねずみにはクマネズミ・ドブネズミ・ハツカネズミなどがいます。おもに都市部で問題となるねずみはクマネズミとドブネズミです。それに対して野や山で生活するねずみを野ねずみと言います。

あなたの家にいるねずみはどっち？

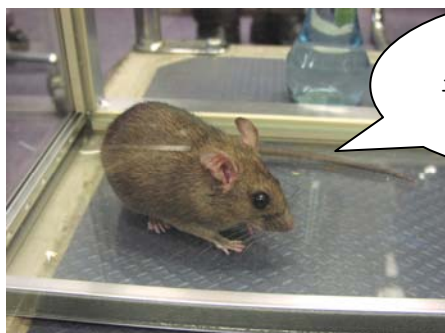
効果的に駆除を進めるためには、まず、自分の家やお店にいるねずみがクマネズミか、ドブネズミか、両方いるのかを調べましょう。

クマネズミ（相談が多いねずみです）

木登りが上手なねずみです。壁やカーテンを垂直に登ったり・「なげし」を走る・電線を渡るなど立体的に行動するねずみです。何でも食べますが、穀類、種子、果物、野菜、菓子等が好物です。ベランダの観葉植物の花や葉、庭の球根、油粕・仏壇の花などが食べられることがあります。警戒心が強く学習能力も高いので、ワナにはなかなか掛かりません。しかも毒餌による駆除が難しいねずみです。

クマネズミの特徴は、尾が体より長く、ドブネズミに比べ耳や目が大きく、寒さが苦手です。建物の階数に関係なく窓から侵入することがあります。

クマネズミは駆除が難しい（粘着板で捕る・侵入口をふさぐ・環境対策が大切）



エサが豊富だと
子どもをたくさん
産みまchu★



尻尾が身体より長い・耳も目も大きい

ベランダ観葉植物の被害



ドブネズミ（基本を守れば駆除は難しくありません）

泳ぎが得意なねずみです。下水、床下、1階、地下部分などに多く棲んでいます。木登りは不得意で、建物の高層部には通常生活しません。植え込みや集積所周辺などの土の部分に穴を掘って生活していることがあります。食欲に何でも食べますが特に肉類等を好みます。また、水をよく飲みます。ドブネズミの特徴は、尾が体より少し短めです。クマネズミに比べると耳も目も小さく、比較的寒さにも強く捕獲するとよく鳴きます。追いつめられると噛み付くことがありますので注意してください。毒エサもよく効きます。

下水が
恋しい…



尾が身体より短い



食べ込みのドブネズミの巣穴

ハツカネズミ (ペットのハツカネズミではありません)

ハツカネズミと思われる相談はめったにありませんので、あまり問題となることはありませんが、とても小さいねずみです。一円玉より小さい穴でも侵入できます。穀類、種子、果物、お菓子が好物です。水はほとんど取らなくても生きていきます。

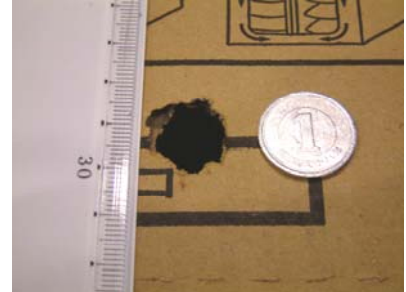


黒いのは糞

リンゴを食べるハツカネズミ



ガス栓と比べると大きさが判る



実際の穴



ラットサイン (ねずみのいる証拠)

ラットサインとは、ねずみの体の汚れがこすれてついて、通り道が汚れているところ・糞・かじり跡などのことを言います。ラットサインは、ねずみの生活路・活動場所・生活場所です。



こすり痕



クマネズミの糞



かじり痕

粘着板を仕掛けても思い通りに捕れないのがあたりまえ、ねずみには、警戒心や知恵があります。不安・危険をさけるのは動物の本能です。あなたの家に住んでいるねずみ(勝手にですが)のラットサインや行動をよく観察し、家の状況や状態に合わせて粘着板などの仕掛けをしましょう。

※ラットサインを探して雰囲気を変えずに仕掛け(粘着板等)をしましょう。

こすり痕のある所・糞がある所・かじられた所・見かけた所・逃げ込んだ所・食べられた所・穴やすき間がある所・紙やビニールが細かく食いちぎられて溜まっている所等を探しましょう。

よく見られる所は、流し台や棚(上・中・周り)、冷蔵庫(裏・上・周り)、タンス(裏・上・周り)、物影、本棚(裏・上・周り)、仏壇(上・周り)、ダンボール(上・中・周り)などです。